

光圓寺角より



沢海地区街なみ環境整備事業 しんぼる広場一部完成

ゆとりとるおいの住環境整備のため、平成10年度から整備を始めた沢海地区街なみ環境整備事業のしんぼる広場が一部完成しました。

場所は、沢海の光圓寺と日枝神社の間の町道51号線で、平成10年度にせせらぎ脇の道路の石畳舗装、植栽、東屋、照明、自転車置場等の整備を行いました。工事中は住民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしましたが、お蔭様で無事完了しました。

きれいになった広場の満開の桜の下で、お花見を楽しんでいる方や散歩する姿が見受けられました。



町内産野菜や果物、お菓子などが所狭しと並び 暖かい春の陽気の中 たもぎの里オープン

4月9日、冬季間休業していた横越町観光物産センター「たもぎの里」（北方文化博物館駐車場わき）が営業を再開しました。

当日は、ポップコーンや花見だんごの無料サービスが行われたほか、各店は1日限りのサービス品を提供。町内で栽培されたキャベツ、にんじん、梨などの野菜や果物、町内加工団体の作った漬物、おはぎやお菓子、あつあつのおでん、花木などが所狭しと店頭並び、買い求める人たちが賑わいました。また、暖かい春の陽気にも恵まれ、店先では、用意された椅子に座ってお茶やビールを飲む家族連れや、アイスクリームなどを食べたりしながらつろぐ子どもたちのグループの姿が多く見られました。

なお、たもぎの里は11月30日まで営業をしています。

「地酒館」・「パン工房」・「ファーストフード」 北方文化博物館内にオープン

4月21日、北方文化博物館西門と大駐車場の間に、地酒館、パン工房、ファーストフードの3店舗がオープンしました。これら3店舗は一つの建物の中にあり、建物全体が伊藤家の所有する山林から切り出した材木を使った二階建の和風建築となっています。

100名ほどの関係者が見守る中、最初に施設前の庭で桜を記念植樹した後、地酒館2階に会場を移してオープニングセレモニーを行い、伊藤文吉館長から「心を癒せる場、楽しめる施設にしていきたい」とあいさつがありました。館内では、おいしい米と水から造られる県内45社余りの約150種類の地酒が展示販売されているほか、同施設内の工房で焼いたパンも店頭で並んでいます。

なお、メインとなるレストランは、世界から料理人を招いて腕を奮ってもらおうと、今年中のオープンを目指して準備を進めています。



町の農村地域生活アドバイザーを講師に 地場産大豆と米を使ったみそ作りに挑戦

3月27日から29日までの3日間、二本木の農産加工所（旧Aコープ跡地）を会場に、みそ作り講習会が開催され、町内の主婦10名が参加しました。

地場産大豆と米を使用した無添加でおいしいみそを作ろうと企画されたこの講習会で、エプロン、三角巾、長靴姿の参加者たちは町の農村地域生活アドバイザーの指導を受けながら、1日目は米を蒸したり、麹菌を混ぜるなどの作業を行い、3日目は大豆の栄養や健康などについて勉強した後、小さな樽の中に、煮てつぶした豆と麹、塩、水を入れ、よく混ぜる作業を行いました。参加者からは「自分で作ったものだから、何が入っているか分かって安心」という声が聞かれました。

今回作ったみそは、参加者それぞれが自宅に持ち帰って寝かせ、9月頃にはおいしく出来上がるそうです。



木津の小阿賀野川堤防沿いの桜 今年も鮮やかにライトアップ

4月12日から19日までの日没から午後9時まで、旧農協木津支所前周辺の小阿賀野川堤防沿いの桜のライトアップが行われました。

主催した木津地域公民館では、「桜を再発見しよう」と平成8年から毎年行っており、今年で5回目。

期間の初めは肌寒い日が続き、開花の遅れが心配されましたが、週末の15・16日には見事に開花。日中はドライバーが車を止めてしばらく眺めたり、夜には、地域の人たちがポップコーンなどの店を出したり、それぞれ食べ物や飲み物を持ち寄り、堤防の前でござに座ったり、堤防に上ったりしながら、たくさんの提灯とライトで鮮やかに映し出された夜桜を楽しむ姿が多く見られました。また、開花が遅れたことからライトアップの期間を延長して、連日賑わいました。



「春ですね 無事故でスタート この一年」 春の全国交通安全運動で高齢者宅を訪問

4月6日から15日まで、「春ですね 無事故でスタート この一年」をスローガンに春の全国交通安全運動が実施されました。

特に3月24日から4月6日の2週間で、県内で23名もの尊い命が交通事故で奪われたこともあって、運動にも一層力が入りました。

町内では期間中、朝の通勤通学の時間帯に、PTA、ライオンズクラブ、地域の方々などが町内主要交差点17箇所に立ち、歩行者やドライバーに交通安全を呼びかけ、街頭指導を行いました。また、期間中の11日には南警察署、交通安全協会、交通安全母の会など約30名が参加し、木津地区の高齢者宅を一軒一軒訪問し、交通事故防止を訴えるチラシやタオルを配りながら、交通事故に注意して下さいとお年寄りに呼びかけていました。